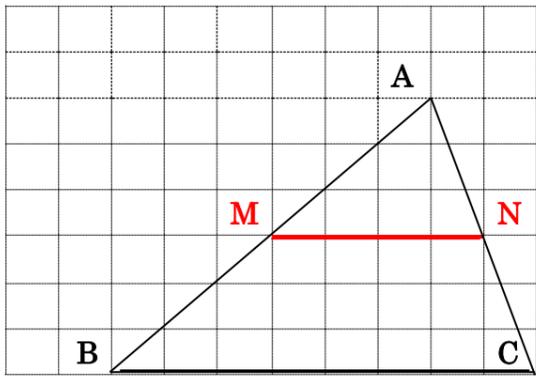


中点連結定理

について答えなさい。



上の三角形の 2 辺の

中点 M, N

を結ぶ線分は

残りの辺に

平行

で

長さは、その

半分

である。

定理

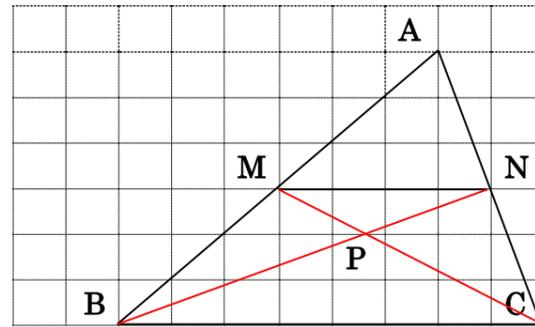
という。

これを証明しなさい。

三角形の中線は

三角形の重さを二等分する線です。
 ですから、その交点は
 三角形を一点で支えることのできる
 点なので、

重心と呼ばれています1



上の中線 **BN**, **CM** は
 お互いに、3分の2のところの

交点 P で交わっています。

なぜなら、

中線連結定理により、

$$MN : BC = 1 : 2$$

$$MN \parallel BC$$

それゆえ、順に

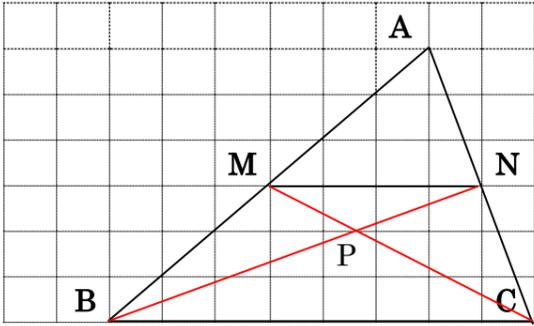
$$\triangle PMN \sim \triangle PCB$$

$$PN : PB : BN = 1 : 2 : 3$$

$$PB : BN = 2 : 3 = \frac{2}{3} : 1$$

即ち、PB は BN の 3分の2 です。

左記のことを下の図に示しなさい。

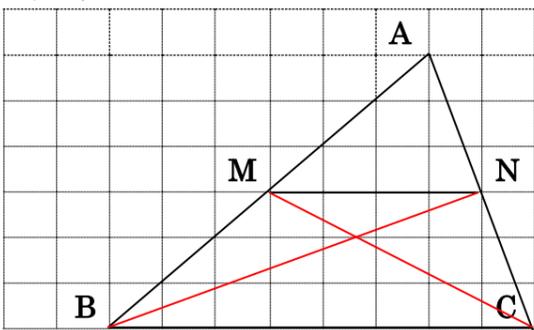


同じように, $\triangle PMN \sim \triangle PCB$

$$PM : PC : CM = 1 : 2 : 3$$

$$PM : CM = 2 : 3 = \frac{2}{3} : 1$$

即ち, PM は CM の 3分の2 です



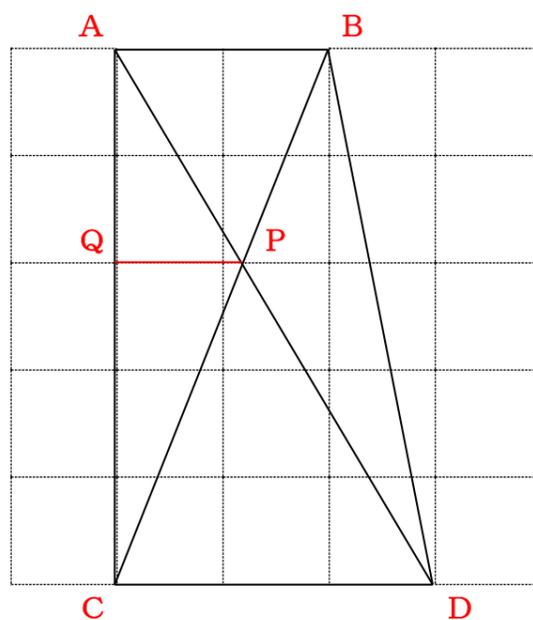
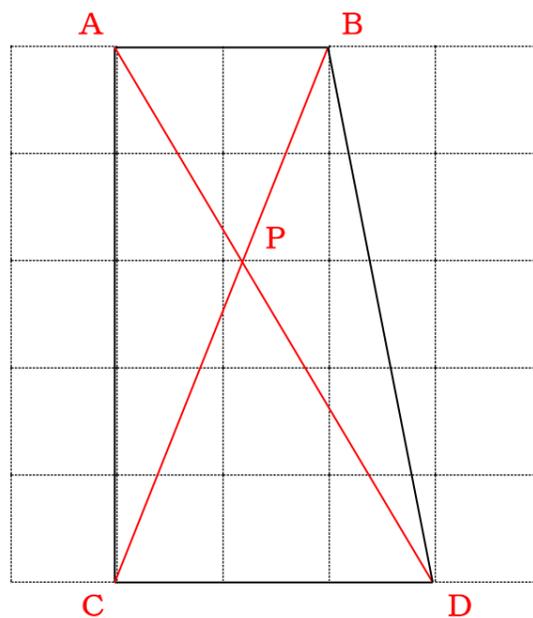
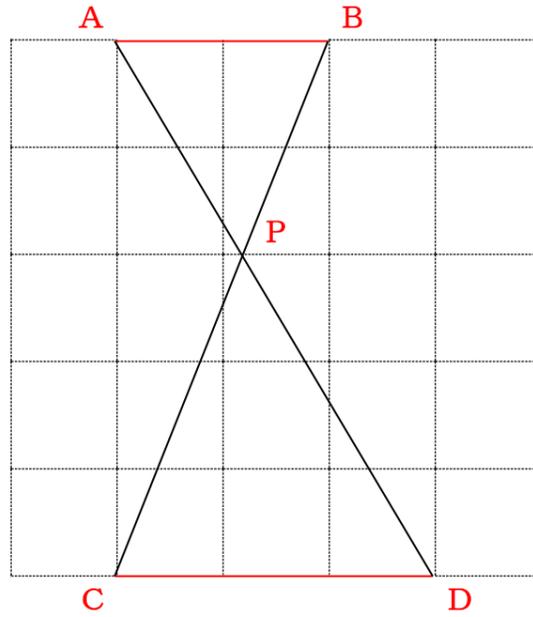
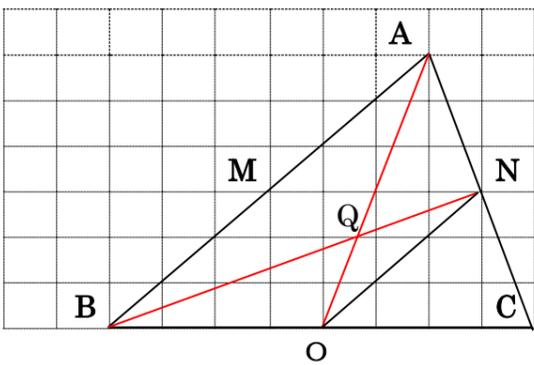
同じように,
中線 AO と中線 BN との交点を
Q とすれば,

$$BQ : QN = 2 : 1$$

先ほど,

$$BP : PN = 2 : 1$$

であったから,
点 P と点 Q とは一致することになる。

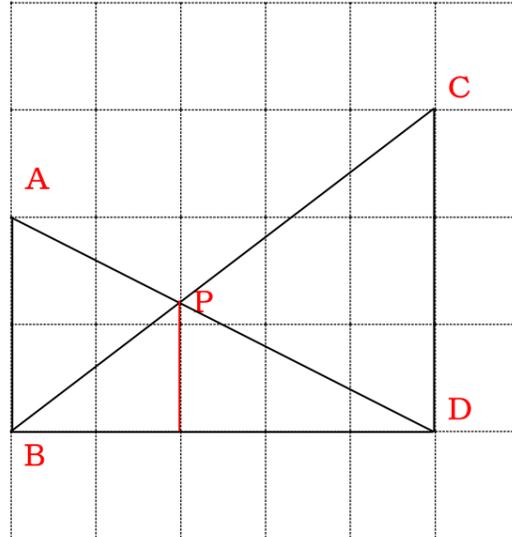


左の図形は、

$AB : CD = 2 : 3$ の

平行な線分の両端を
互い違いに直線で結んだ図です。

分かることを述べなさい。



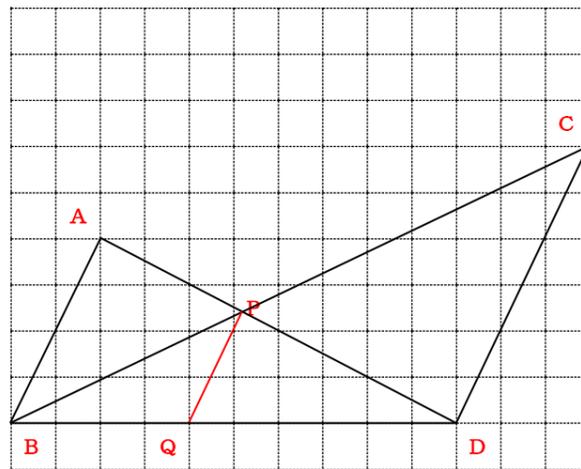
AB を 2 cm として、
PQ の長さを求めなさい。

左の図形は、

$AB : CD = 2 : 3$ の

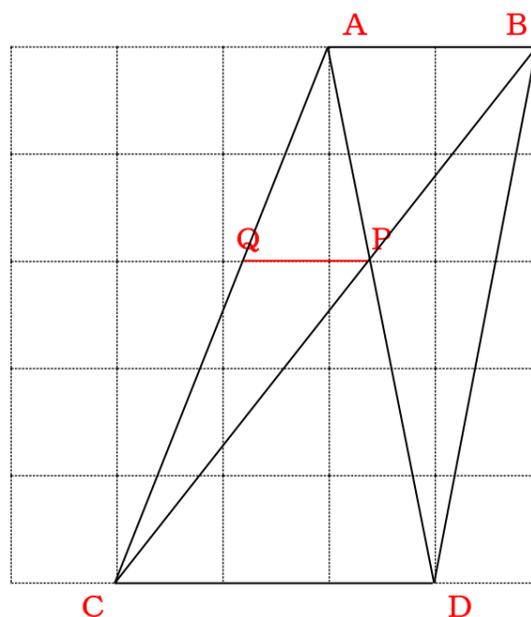
台形に対角線を引いた図です..

分かることを述べなさい。



AB を 2 cm として、
PQ の長さを求めなさい。

左の図は、上の図形に
点 P から AB に平行線を引き、
AB との交点を Q としたものです。
AB を 2 cm として、
PQ の長さを求めなさい。

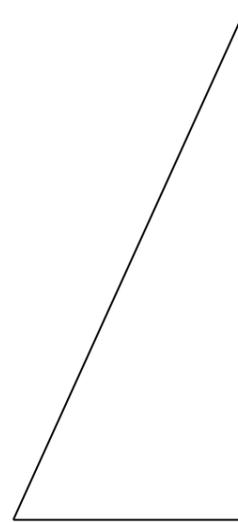
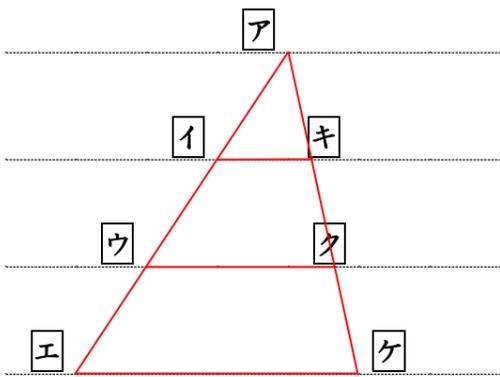


AB を 2 cm として、
PQ の長さを求めなさい。

$$\frac{ab}{a+b}$$

に絞って考える。

直角三角形の相似



別紙のQ

テキスト

長方形を
折り曲げる

正方形を
折り曲げる

